



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1、医療安全支援センターからのお知らせ
  - ◆ 横浜市医療安全相談窓口寄せられる事例について
  - ◆ 令和4年度第2回医療安全研修会アンケート回答のご協力をお願い

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆横浜市医療安全相談窓口寄せられる相談事例から

横浜市医療安全相談窓口では、市内の医療機関に関する相談や苦情等に対して、中立的な立場から助言等を行っていますが、令和4年度は4,135件（1日平均17件）の相談が寄せられました。

相談の多い内容としては、「医療行為・医療内容」に関するものが1,455件、「コミュニケーション」に関するものが755件、「医療知識等を問うもの」が618件寄せられており、これら3つの相談は全相談件数の約7割を占めています。

「医療行為・医療内容」に関するものは全体の約35%あり、「自分の望む治療方針ではない」や「医療過誤を疑っている」などと言ったものが多くありました。

次に「コミュニケーション」については全体の18.3%を占め、具体的には「医師の説明がわかりづらい」や「医療用語についての説明が不十分」などの相談が多く寄せられています。

最後に「医療知識を問うもの」に関しては全体の14.9%あり、「何科を受診すべきかわからない」や「福祉の制度や手続きを問うもの」といった相談が多くありました。

いずれにしても、苦情やトラブルに発展する主な理由としては、医療者側が説明していても患者側は理解できていないことや、治療方針等を医療者と患者ですり合わせができていないことなどがあります。すでに実践していただいているとは思いますが、患者さんへの声掛け一つでもコミュニケーションは深まるものと思いますので、引き続き、患者に寄り添った姿勢や丁寧な説明を心掛けていただければと思います。

◆令和4年度第2回医療安全研修会アンケート回答のご協力をお願い◆

令和4年度第2回医療安全研修会は、令和5年3月31日をもって申込受付を終了いたしました。多くの医療関係者の皆様にお申込みいただき、ありがとうございました。今後の医療安全研修会開催の参考とさせていただきますので、視聴後のアンケート回答にぜひご協力をお願いいたします。

お忙しい中、大変恐縮ではございますが、下記の横浜市電子申請フォームにアクセスいただき、ご回答をお願いいたします。

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/b0aced0e-8a17-4385-a1d5-9d5c818eb125/start>

### ■■■■編集後記■■■■

年度の切り替えに伴い、周囲の環境が変化し、体調を崩しやすい時期となっております。医療関係者の皆様におかれましても、日頃の健康管理に十分お気を付けください。

今年度も、医療安全メールマガジンでは、皆様のお役に立てるよう医療安全に関する情報発信を続けてまいります。

今後ともどうぞよろしくをお願いいたします。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---



□ □ □ 目次 □ □ □

- 1、医療安全支援センターからのお知らせ
  - ◆ 医療安全相談窓口の受付時間の変更
  - ◆ 横浜市医療安全支援センターのメールアドレスの変更
  
- 2、横浜市保健所からのお知らせ
  - ◆ 新型コロナウイルス感染症の5類化について
  - ◆ 5類化に伴う主な診療報酬上の特例の取扱いについて

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆ 医療安全相談窓口の受付時間の変更

横浜市医療安全支援センターでは「医療安全相談窓口」を設置し、市内医療機関に関するご相談等に対応していますが、令和5年4月1日から下記のとおり電話相談の受付時間を変更しました。

- 医療安全相談窓口受付時間  
(変更前) 午前8時45分～午後5時15分  
(変更後) 午前8時45分～午後4時00分

医療安全相談窓口の開設時間に変更はありません。従来どおり、午後5時15分まで相談対応を行います。ご理解ご協力の程よろしく申し上げます。

◆ 横浜市医療安全支援センターのメールアドレスの変更

保健所機能が健康福祉局から医療局へ移管されたことに伴い、令和5年4月1日から横浜市医療安全支援センターのメールアドレスが下記のとおり変更となりました。

- 医療安全支援センターメールアドレス  
(変更前) kf-soudan@city.yokohama.jp  
(変更後) ir-soudan@city.yokohama.jp

メールアドレスの登録等をされている場合は、変更をお願いします。  
※所在地、電話番号、FAX番号等の変更はありません。

★ 2 横浜市保健所からのお知らせ ★

◆ 新型コロナウイルス感染症の5類化について

5月8日から感染症法上の位置づけが5類感染症へと変更されたことに伴い、診療報酬や入院・外来公費負担の取扱いが見直されました。

◆ 5類化に伴う主な診療報酬上の特例の取扱いについて

5月8日以降、診療報酬上の特例の見直しが行われました。その後、医療提供体制の状況等を検証しながら必要な見直しが行われ、令和6年度診療報酬改定において、恒常的な感染症対応への見直しが行われます。

○ 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更に伴う医療提供体制及び公費支援の見直し等について（ポイント）【厚生労働省参考資料】

<https://www.mhlw.go.jp/content/001070769.pdf>

■■■編集後記■■■

新型コロナウイルス感染症が我が国で流行してから約3年が経過しました。5類変更に伴い、今までとは異なる診療及びご対応が必要になってくるかと思われま。医療安全メールマガジンでは随時医療機関に必要な情報をお届けしていきますので、どうぞご活用ください。

寒暖差が激しく、体調を崩しやすい季節になっていますが、みなさま体調にはどうぞお気を付けてお過ごしください。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---



□ □ □ 目次 □ □ □

1、医療安全支援センターからのお知らせ

- ◆ 令和4年度第2回医療安全研修会アンケート結果等について

2、医療局医療安全課からのお知らせ

- ◆ 令和5年度 病院定期立入検査の実施について
- ◆ 令和5年度 病院定期立入検査の事前提出資料の一部変更について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

- ◆ 令和4年度第2回医療安全研修会アンケート結果等について

令和5年2月27日から4月30日にかけて令和4年度第2回医療安全研修会をYoutubeでの限定配信にて行いました。728名もの医療従事者の方々にご参加いただきました。アンケート結果によると、受講者の99%以上の方が「役に立った」や「やや役に立った」とお答えいただき、大変好評でした。

具体的な参加施設一覧やアンケート結果を医療安全支援センターホームページ内に掲載しております。以下のURLからご確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/kenshukai.html>

また、令和5年度第1回医療安全研修会を開催する予定です。内容等につきましては随時メールマガジンやホームページにてお知らせします。

なお令和4年度第3回医療安全推進協議会を令和5年3月28日(火)に開催しました。当日の資料をホームページに掲載していますので、併せてご参照いただければと思います。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/kyougikai.html>

★ 2 医療局医療安全課からのお知らせ ★

- ◆ 令和5年度 病院定期立入検査の実施について

令和5年度医療法第25条第1項に基づく病院定期立入検査は、6月の下

旬から12月にかけて実施します。

なお、立入検査の実施に当たっては、病院ごとに状況を確認し、柔軟な対応を行ってまいります。

◆ 令和5年度 病院定期立入検査の事前提出資料の一部変更について

下記の点について変更しました。

- ・調査票の様式において、従来手入力いただいていた箇所を一部選択式に変更しました。
- ・横浜市電子申請システムを利用した電子申請に変更し、様式のダウンロード及び提出資料のアップロードの期間の制限をなくしました。

詳細は、別途実施対象病院にお送りする書類をご確認下さい。

■■■編集後記■■■

新型コロナウイルスが5類に移行し、約1か月が経過しました。5類に移行したことによる変更点が多くあり、医療従事者の皆様の業務にも大きな影響があるかと思いますが、そのような状況の中、日々患者様やそのご家族の対応にあたって頂き、本当にありがとうございます。

新型コロナウイルスの収束に向けて、医療安全支援センターや医療局医療安全課も尽力して参りますので、引き続きよろしくお願い致します。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/enzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---



□ □ □ 目次 □ □ □

1、医療安全支援センターからのお知らせ

- ◆ 横浜市医療安全相談窓口寄せられた発熱外来等に関する相談について
- ◆ 横浜市医療安全相談窓口わかりやすい版リーフレット、歯医者さんへの上手なかかり方リーフレットの発行について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

- ◆ 横浜市医療安全相談窓口寄せられた発熱外来等に関する相談について

横浜市医療安全相談窓口では、市内の医療機関に関する相談や苦情等をお受けしていますが、5月以降、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う発熱外来等に関する相談が散見されますので、具体的な内容や対応等をご紹介します。

院内のミーティング等でご活用いただけますと幸いです。

当窓口で寄せられる相談としては、医療機関の患者受入れ体制に関することや感染予防対策に関するなどが挙げられます。

具体的には、「発熱してかかりつけ医に連絡したら、5類感染症に移行したにも関わらず発熱外来を受診するよう言われた」、「発熱外来を受診したが、外で待たされた」などです。また、「5類感染症に移行したのに、マスクの着用を強要された」といった相談も寄せられています。

当窓口では中立的な立場でご相談を伺うよう努めております。

上記のような相談に対しては、医療体制の拡充に向け、各医療機関において必要な感染予防対策や準備を講じつつ、段階的な移行を進めていることをお伝えしています。なお、厚生労働省ホームページでは、医療提供体制が整っておらず診療が困難な場合には、診療が可能な他の医療機関への受診を推奨する必要があることが記載されています。

また、当窓口では医療機関の設備等に応じた感染予防対策として、診療時間や待機場所を分離する場合や、診療方法を独自に設定する場合がありますことを説明しています。

マスクの着用につきましては、高齢者など重症化リスクの高い方を感染から守るため、医療機関においては着用が推奨されている旨を説明す

るとともに、障害特性などから着用が困難な場合には、医療機関へ事前に連絡をするなど、十分にコミュニケーションを図るよう促しています。

厚生労働省のホームページ内に医療提供体制の詳細について掲載されています。今回紹介させていただいた相談に関連する内容も多数載っています。ご参照いただき、業務に役立てていただければと思います。

<https://www.mhlw.go.jp/content/001092714.pdf>

医療従事者の皆様におかれましては、引き続き、患者さんへの丁寧なご説明をお願いいたします。

◆ 横浜市医療安全相談窓口わかりやすい版リーフレット、歯医者さんへの上手なかかり方リーフレットの発行について

毎年横浜市市民啓発リーフレットを発行し、各医療機関や各地域ケアプラザ等に配布しています。

今年度から横浜市の医療安全の啓発のために、横浜市医療安全相談窓口わかりやすい版リーフレットと歯医者さんへの上手なかかり方リーフレットを作成しました。

7月中旬以降順次、当課から各歯科診療所には歯医者さんへの上手なかかり方リーフレットを送付します。また、各区役所や地域ケアプラザには両リーフレットを配布予定です。

横浜市医療安全支援センターホームページ内にも掲載されているため必要に応じてご利用していただければと思います。ホームページURLは以下の通りです。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/soudan-madoguchi.html>

どうぞよろしくお願いいたします。

■■■編集後記■■■

日々暑さが厳しくなっておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスが5類に移行したことにより、医療機関の対応も新しい方式へと変わってきていると思います。今回のメールマガジンにも掲載してある通り、当課に設置されている医療安全相談窓口にも新型コロナウイルスの相談は多々見受けられます。そのような相談の中には、患者様と医療機関がコミュニケーションをとれるよう促すことで解決に向かうと考えられる相談もございます。当窓口ではそのような相談に対し、医療機関に直接コミュニケーションをとるよう促しております。

今後も暑さが増していくと思われまますので、体調管理にはお気をつけてお過ごしください。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/enzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---



□ □ □ 目次 □ □ □

1、医療安全支援センターからのお知らせ

- ◆ 令和5年度第1回医療安全研修会開催のお知らせ
- ◆ 令和4年度第2回医療安全研修会講演資料について

2、医療局医療安全課からのお知らせ

- ◆ 患者調査、静態調査、受療行動調査のお知らせ

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

- ◆ 令和5年度第1回医療安全研修会開催のお知らせ

医療安全支援センターでは、安全な医療の実現に向け、例年研修会を開催しております。  
今年度は、昨年度同様、横浜市医療局医療安全課Youtubeチャンネルでの動画配信を活用したオンライン形式で開催いたします。

動画公開期間：2023年8月中旬～2023年10月31日（火）

講演内容：「医療従事者のメンタルヘルスについて～健やかに仕事をするために～」

講師：あまがいメンタルクリニック院長・横浜市医師会 常任理事  
天貝 徹 氏

対象者：横浜市内の医療提供施設の医療関係者

※申込方法やその他詳細については、本市ホームページ等でご案内しております。

- ◆ 令和4年度第2回医療安全研修会講演資料について

令和4年度第2回医療安全研修会「最初が肝心！医療クレーム対応～事例から身につける対応術」（講師：株式会社ウィ・キャン代表取締役濱川博招氏）につきましては、多くの医療従事者の皆様にお申込みいただき、アンケートでも「具体的な対策を知ることができた」「業務に生かしたいので講演資料が欲しい」とのお声をいただきました。

下記のURLにアクセスしていただきますと、株式会社ウィ・キャン様のホームページ内から講演資料をダウンロードすることができます。ぜひご活用ください（横浜市医療安全支援センターのホームページからも、下記URLにアクセスできます）。

[https://www.wcan.co.jp/yokohama\\_seminar\\_download](https://www.wcan.co.jp/yokohama_seminar_download)

※令和4年度第2回医療安全研修会にお申込みされた方が対象です。  
※ダウンロードには、登録及びログインが必要です。  
※ダウンロード期間は令和5年11月15日までとさせていただきます。

## ★ 2 医療局医療安全課からのお知らせ ★

### ◆ 医療施設静態調査、患者調査、受療行動調査のお知らせ

本年は医療施設静態調査、患者調査、受療行動調査の3年に一度の実施年です。

調査対象の医療施設におかれましては、後日当課よりご連絡差し上げますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 医療施設静態調査：医療施設の分布や整備の実態、また医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得ることを目的に行われています。
- 患者調査：医療施設を利用する患者について、その傷病状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的に行われています。
- 受療行動調査：医療施設を利用する患者について、受療の状況や受けた医療に対する満足度等を調査することにより、患者の医療に対する認識や行動を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的に行われています。

### ■■■編集後記■■■

新型コロナウイルス感染症の流行により、様々なものがオンライン化していきました。オンラインによる良い面もありますが、時には対面の講義を受けるのも気持ちの切り替えになり、良いのではないかと思います日々です。

また、今年度は医療施設静態調査、患者調査、受療行動調査の年です。対象医療機関の方々のご協力いただければと思います。

皆様、猛暑が続きますが、熱中症等体調管理には十分お気をつけて日々業務にあたっていただければと思います。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---



□ □ □ 目次 □ □ □

1、医療安全支援センターからのお知らせ

- ◆ 令和5年度第1回医療安全研修会開催のお知らせ（再周知）

2、医療局医療安全課からのお知らせ

- ◆ 令和5年度第1回横浜市病院安全管理者会議のお知らせ
- ◆ 「世界患者安全の日」市庁舎ライトアップについて

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

- ◆ 令和5年度第1回医療安全研修会開催のお知らせ(再周知)

医療安全支援センターでは、安全な医療の実現に向け、例年研修会を開催しております。  
今年度は、昨年度同様、横浜市医療局医療安全課Youtubeチャンネルでの動画配信を活用したオンライン形式で開催いたします。

動画公開期間：2023年8月18日～2023年10月31日（火）

講演内容：「医療従事者のメンタルヘルスについて～健やかに仕事をするために～」

講師：あまがいメンタルクリニック院長・横浜市医師会 常任理事  
天貝 徹 氏

対象者：横浜市内の医療提供施設の医療関係者

※申込方法やその他詳細については、本市ホームページ等でご案内しております。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/kenshukai.html>

★ 2 医療局医療安全課からのお知らせ ★

- ◆ 令和5年度第1回横浜市病院安全管理者会議のお知らせ

横浜市病院安全管理者会議は市内病院の医療従事者を対象に、医療安全向上に向けた検討や研修会を実施しています。

今回は「暴言・暴力から身を守る」というテーマのもと、医療従事者

の身を守るための様々な取り組みについて、以下の日時にて講演会を企画しました。

開催日時：2023年10月4日（水） 18時～20時  
場所：横浜市社会福祉センター ホール（後日動画配信予定）

参加申込みは以下の電子申請より受付けております。

○電子申請申込フォーム  
<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/4e6e560f-555e-436c-81d4-98a39b3c0303/start>

講演会の詳細については横浜市病院安全管理者会議ホームページにて記載しています。こちらのホームページでは過去の会議の内容についても掲載されていますので、そちらもぜひご覧ください。

○横浜市病院安全管理者会議ホームページ  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenchien/imuyaku/sonota/anzenkanrishakaigi.html>

皆様のお申込みをお待ちしております。

#### ◆ 「世界患者安全の日」市庁舎ライトアップについて

9月17日は「世界患者安全の日（World Patient Safety Day）」です。「患者安全を促進すべく世界保健機関WHO）加盟国による世界的な連携と行動に向けた活動をする事」を目的として、2019年にWHO総会で制定されました。

横浜市医療局医療安全課でも、「世界患者安全の日」および医療安全の普及啓発活動の一環として市庁舎をテーマカラーであるオレンジ色にライトアップします。

今年度のテーマは「Engaging patients for patient safety」、スローガンは「Elevate the voice of patients!」です。  
患者さんの声を聞き、皆で患者安全に参加しましょう。

ライトアップ日時：9月16日（土）～18日（月）17時～22時

#### ■■■編集後記■■■

初秋になり、厳しい残暑が続いているものの、朝晩は暑さも落ち着いてきたように感じます。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回のトピックである横浜市病院安全管理者会議は、令和2年度から2年間開催を中止し、令和4年度は動画配信形式で開催されましたが、今年度は3年ぶりに集合形式での会議を実施します。今回の講演会が皆様にとって実りのあるものになればと思います。

また先月号に引き続き横浜市医療安全研修会の周知もさせていただきました。動画配信ということですので、ご都合のつく時間帯に、受講していただければと思います。

これらの講演会を通して、医療安全や患者と医療従事者の信頼関係構築に繋がればと思います。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---



□ □ □ 目次 □ □ □

1、医療安全支援センターからのお知らせ

◆ 横浜市市民向け講演会の開催について

2、医療局医療安全課からのお知らせ

◆ 麻薬取扱者免許の継続申請手続き及び麻薬年間届について

3、横浜市保健所からのお知らせ

◆ インフルエンザ流行注意報発令！

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆ 横浜市市民向け講演会の開催について

安全・安心な医療に向け、患者と医療従事者とのコミュニケーションをより良好なものとし、信頼関係の構築を促進することを目的として市民向けの講演会を開催します。

昨年度は、動画配信形式で開催しましたが、今年度は集合形式で開催いたします。

テーマ：「歯医者さんへの上手なかかり方～こんなこと相談できるのですね！～」

講師：川原 綾夏 氏(カナリア歯科クリニック院長)

開催日時：令和5年11月7日(火)14時から15時30分(開場 13時30分)

開催場所：横浜市神奈川公会堂

定員：先着300名

参加申込みは以下の電子申請により受付けております。

●電子申請申込フォーム

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/e3d6d583-c44f-486a-bb61-ed4412d34653/start>

申込期間：令和5年10月11日(水)から11月2日(木)

講演会の詳細については横浜市医療安全支援センターホームページにて記載しています。こちらのホームページでは過去の講演内容についても掲載されていますので、ぜひご覧ください。

●横浜市医療安全支援センターホームページ

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/shimin.html>

皆様のお申込みをお待ちしております。

## ★ 2 医療局医療安全課からのお知らせ ★

### ◆ 麻薬取扱者免許の継続申請手続き及び麻薬年間届について

今年も麻薬取扱者免許の継続申請の時期となりました。  
令和5年12月31日で免許の有効期間が満了し、引き続き麻薬を扱う業務を続ける方は、手続きをお願いいたします。（免許番号が「1」で始まる方が今回の対象です。）

提出期間：令和5年10月2日（月）～10月31日（火）  
申請窓口：麻薬業務所の所在地の各区福祉保健センター生活衛生課

麻薬管理者（麻薬管理者がいない麻薬診療施設の場合は、麻薬施用者）及び麻薬小売業者の方は、麻薬年間届のご提出をお願いいたします。

届出期間：令和5年10月2日（月）～11月30日（木）  
届出窓口：麻薬取扱者免許継続申請窓口と同じ

詳しくは、神奈川県ホームページをご覧ください。

●麻薬取扱者免許の継続申請について  
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n3x/yakumu/malicense/cnt/mayakukeizoku.html>

●麻薬年間届について  
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n3x/yakumu/malicense/malicense.html#nenkan>

## ★ 3 横浜市保健所からのお知らせ ★

### ◆ インフルエンザ流行注意報発令！

横浜市では第39週（9月25日～10月1日）にインフルエンザ注意報発令基準（1定点医療機関あたり1週間の患者報告数10.00人）を超え、「14.96」となりましたので、インフルエンザ流行注意報を発令しました。第36週（9月4日～9月10日）からインフルエンザの新しいシーズンが始まりましたが、シーズン4週目における流行注意報発令は、調査開始後最も早いものとなっています。

市内でも患者数が増えてきており、学級閉鎖等は第36週から第39週までに185件の報告がありました。

今後、新型コロナウイルスとの同時流行も懸念されますので、手洗い・うがい等の感染対策の強化や早めのインフルエンザワクチン接種についてご検討ください。

●市内のインフルエンザ流行情報はこちらから  
[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/eiken/kansen-center/kansensho/graph/graph\\_all.html#graph01](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/eiken/kansen-center/kansensho/graph/graph_all.html#graph01)

## ■■■編集後記■■■

空が澄み清々しい秋を感じる頃となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回のトピックであるインフルエンザの流行に関しまして、コロナウイルスも流行の中、医療機関の皆様は対応に追われ、大変ご多忙のことかと思われます。そういった中、日々患者さんへの対応、本当にありがとうございます。

今後もコロナウイルスとインフルエンザの流行は続くかとは思われますが、医療従事者の皆様は体調管理に気を付けて、日々の業務にあたっただけであればと思います。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/enzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---



□ □ □ 目次 □ □ □

1、医療安全支援センターからのお知らせ

- ◆ 横浜市医療安全相談窓口寄せられる相談について
- ◆ 令和5年度第1回医療安全研修会申込者集計・アンケート結果について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆ 横浜市医療安全相談窓口寄せられる相談について

横浜市医療安全相談窓口は、市内の医療機関に関する相談や苦情等に対して、医療機関と患者がコミュニケーションをとる中で解決ができるよう、中立的な立場から助言をしています。

令和5年度4月から10月末までに2,279件(1日平均15.7件)の相談が寄せられました。相談の多い内容としては、「医療行為・医療内容」に関するもので、670件あり、全体に占める割合は29.3%になります。具体的には、医師の行った治療に対し、「一向に良くなるしない。」や「治療前の方が調子が良かった。」などと訴える相談者がいらっしゃいます。それに対し、当窓口はまずは「いつ頃になったら良くなるものなのか。」や「今後の治療方法で良くなるものなのか。」等今後の見通しを確認いただくほか、「調子が悪いのは一時的なものなのか。」等現在の症状について具体的に医師とコミュニケーションをとる中で解決できるよう促しています。

医療機関も様々な患者を診ている中、1人1人と丁寧なコミュニケーションをとるのはなかなか難しいことかと思われそうですが、患者からの質問等に対してできる限り対応していただければと思います。

また、今年度から多く寄せられる相談として、保険外併用療養費の選定療養に分類される「差額ベッド代」に関するものが挙げられます。具体的には、差額ベッド代についての十分な説明がない中(例えば、他のベッドが満床なのでのみの説明等)、同意書への同意を求められ、あとで多額の請求をされてしまったなどになります。

そのほか、コロナウイルス感染者が大部屋で発生し、感染拡大を防ぐといった病院側の都合により個室への入院を勧められ、個室代金について患者側が十分な理解をしないまま同意書にサインをするケースも相談として寄せられています。

このようなご相談が寄せられた場合、当窓口からは厚生労働省の通知内容(厚生労働省通知：令和4年3月4日 保医発0304第5号)をお伝えし、それを基に医療機関とお話し合いを進めていただきたいとご案内しています。通知内容の具体的な内容としては、「①同意書による同意の確認を行って

いない場合②患者本人の『医療上の必要』により個室へ入院させる場合③病棟管理の必要性等から個室に入院させた場合であって、実質的に患者の選択によらない場合 こういった場合には差額ベッド代を徴収することはできない」といったものです。

このメールマガジンを機に、今一度厚生労働省の通知をご確認いただき、差額ベッド代を徴収できないケースへの理解を深めていただき、患者への十分な説明をした上で同意を求めていただければと思います。

「「療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める掲示事項等」及び「保険外併用療養費に係る厚生労働大臣が定める医薬品等」の実施上の留意事項について」の一部改正について<厚生労働省通知：令和4年3月4日 保医発0304第5号>

<https://www.mhlw.go.jp/content/12404000/000940832.pdf>

#### ◆ 令和5年度第1回医療安全研修会申込者集計・アンケート結果について

令和5年8月18日(金)から10月31日(火)にかけて令和5年度第1回医療安全研修会をYoutubeでの限定配信にて行いました。464名もの医療従事者の方々にご参加いただきました。アンケート結果によると、受講者の99%以上の方に「役に立った」や「やや役に立った」とお答えいただき、大変好評でした。

具体的な参加施設一覧やアンケート結果を医療安全支援センターホームページ内に掲載しております。以下のURLからご確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/kenshukai.html>

また、令和5年度第2回医療安全研修会を開催する予定です。内容等につきましては随時メールマガジンやホームページにてお知らせします。

なお令和5年度第1回医療安全推進協議会を令和5年7月27日(木)に開催しました。当日の資料をホームページに掲載していますので、併せてご参照いただければと思います。以下のURLからご確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/kyougikai.html>

#### ■■■編集後記■■■

今回の主なトピックは、横浜市医療安全相談窓口に寄せられる相談についてです。患者さんにとっては医師や看護師などの医療従事者の方とコミュニケーションをとることに対し、緊張感や不安感を抱いている方もいらっしゃいます。そのことを念頭に入れ、「何か質問等がありますか？」などと声掛けをしていただければ、医療従事者と患者双方がより納得した形で治療方針を決めることができるのではないかと思います。

上述した通りではありますが、医療機関も様々な患者を診ている中、一人一人と丁寧なコミュニケーションをとることは難しいかと思われれます。しかしながら、このようなことを念頭に入れていただだけでも良いコミュニケーションに繋がっていくかと思われれますので、どうぞよろしくお願いいたします。

師走に向け、今年はコロナウイルス、インフルエンザなどの感染症対応に

お忙しい時期を迎えられることと存じます。医療従事者のみなさまはどうぞ  
ご自愛ください。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/  
iryoanzen/iryoanzenml.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html)

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLに  
アクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/enzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---



□ □ □ 目次 □ □ □

1、医療安全支援センターからのお知らせ

- ◆ 令和5年度横浜市市民医療安全講演会（市民向け講演会）アンケート結果について

2、医療局医療安全課からのお知らせ

- ◆ 令和5年度 医療法第25条第1項に基づく病院書面検査の実施について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

- ◆ 令和5年度横浜市市民医療安全講演会（市民向け講演会）アンケート結果について

令和5年11月7日(火)に、「歯医者さんへの上手なかかり方 ～こんなこと相談できるのですね!～」と題して、カナリア歯科クリニック院長の川原綾夏先生にご講演いただきました。

当日は89名の市民の方々にご参加いただき、充実した講演会となりました。

参加者のアンケート結果を医療安全支援センターホームページ内に掲載しております。以下のURLからご確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshen/iryoanzen/shimin.html>

★ 2 医療局医療安全課からのお知らせ ★

- ◆ 令和5年度 医療法第25条第1項に基づく病院書面検査の実施について

横浜市では、医療法第25条第1項等に基づく病院検査について、実地検査の対象年度ではない病院においては書面検査を実施しています。

今年度、書面検査の対象に該当する病院におかれましては、令和6年1月31日(水)までに書面検査票による自主点検の実施及びその結果の提出をお願いいたします。

なお、書類のダウンロード及びアップロードについて、下記の点を令和5年度から変更しました。

・横浜市電子申請システムを利用した電子申請に変更し、書類のダウンロード及びアップロードの期間の制限をなくしました。

詳細は、別途実施対象病院にお送りしているメールにてご確認ください。

### ■■■編集後記■■■

今年は暖冬ということで、師走とは思えない穏やかな陽気が続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか。

インフルエンザの流行により、薬の不足が続いていると報道されています。こういった現状から、医療従事者の方はインフルエンザ等の感染症の対応に追われていることかとお察しいたします。市民全体で、できる限りの感染対策等に取り組み、感染症流行拡大を防げていけるよう心がけて参りたいと考えております。そのためにも、当課では市民向け講演会の開催等を通じて、市民の皆様には正しい医療知識を提供していこうと思っております。

今後も、市内の医療をより良いものに、また市民の皆様が健康に過ごせるために努めていきたいと思います。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/enzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---



横浜市医療安全メールマガジン

<第172号>

令和6年1月15日

□ □ □ 目次 □ □ □

1、医療安全支援センターからのお知らせ

- ◆ 令和5年度第2回医療安全研修会開催のお知らせ
- ◆ 令和5年度第1回医療安全研修会講演資料について

2、医療局医療安全課からのお知らせ

- ◆ 令和5年度第2回横浜市病院安全管理者会議のお知らせ

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

- ◆ 令和5年度第2回医療安全研修会開催のお知らせ

医療安全支援センターでは、安全な医療の実現に向け、例年研修会を開催しております。

今年度は、前回同様、横浜市医療局医療安全課Youtubeチャンネルでの動画配信を活用したオンライン形式で開催いたします。

動画公開期間：2024年2月中旬～2024年4月30日（火）

講演テーマ：「医療コミュニケーション～医療安全に向けてより良い医療コミュニケーションを図るために～」

講演第1部：「横浜市医療安全相談窓口のご紹介～コミュニケーションに関する事例から～」

講師：横浜市医療局医療安全課

講演第2部：「医療メディエーションを基に考える！医療安全に向けた医療コミュニケーションについて」

講師：荒神 裕之 氏(山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部 特任教授)

対象者：横浜市内の医療提供施設の医療関係者

※申込方法やその他詳細については、本市ホームページ等でご案内しております。

- ◆ 令和5年度第1回医療安全研修会講演資料について

令和5年度第1回医療安全研修会「医療従事者のメンタルヘルスについて～健やかに仕事をするために～」(講師：あまがいメンタルクリニック 院長 天貝 徹 氏)につきましては、多くの医療従事者の皆様にお申込みいただき、アンケートでも「ストレスの反応やその対処法について、いろいろな角度から説明があり分かりやすかった」「研修の資料が欲しい」などのお声をいただきました。

本市ホームページに、動画資料、参加施設、アンケート結果を掲載しております。ご興味のある方はぜひ下記URLにアクセスいただければと思います。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/kenshukai.html>

## ★ 2 医療局医療安全課からのお知らせ ★

### ◆ 令和5年度第2回横浜市病院安全管理者会議のお知らせ

横浜市病院安全管理者会議は市内病院の医療従事者を対象に、医療安全向上に向けた検討や研修会を実施しています。

今回は「医療分野におけるサイバーセキュリティ対策」というテーマについて、以下の日時にて講演会を企画しました。

開催日時：2024年2月9日(金) 17時45分～19時15分

場所：横浜市社会福祉センター ホール

ライブ配信 (YouTubeライブ)

参加申込みは以下の電子申請より受付けております。

#### ○電子申請申込フォーム

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/2308b4e7-0626-416d-82cc-5dd40e586369/start>

講演会の詳細については横浜市病院安全管理者会議ホームページにて記載しています。こちらのホームページでは過去の会議の内容についても掲載されていますので、そちらもぜひご覧ください。

#### ○横浜市病院安全管理者会議ホームページ

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/imuyaku/sonota/ankenkanrishakaigi.html>

皆様のお申込みをお待ちしております。

### ■■■編集後記■■■

今回の記事は、研修会や講演会を主なテーマとして取り上げています。医療コミュニケーションも医療分野におけるサイバーセキュリティ対策も、現在の医療安全対策として必要とされている分野であると考えています。今回の研修・講演会を通し、改めてコミュニケーションや医療情

報システムの安全管理の大切さなどを学んでいただければ幸いです。  
また、今年には能登半島地震など、年始から大変心苦しいニュースが続いております。そのような場面でも、1人1人ができることを考え、行動することが大切かと思われます。そのためにも、当センターや医療安全課において様々な研修会や講演会を企画し、皆様の支援をしていきたいと考えております。  
今年には様々な感染症が流行するなど、コロナ以外の対応が多く求められており、ご多忙のことと思います。暖冬と言われてはいますが、日に日に寒さは増しております。どうぞ皆様体調に留意され、ご自愛くださいませ。令和6年もどうぞよろしくお願いいたします。



- ★バックナンバーはこちらからご覧になれます。  
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>
- ★配信先解除・変更：  
本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。  
<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/enzenchan>
- ★ご意見・ご感想はこちらへ  
[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)



□ □ □ 目次 □ □ □

1、医療安全支援センターからのお知らせ

◆ 横浜市医療安全相談窓口に寄せられる相談について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

◆ 横浜市医療安全相談窓口に寄せられる相談について

横浜市医療安全相談窓口は、市内の医療機関に関する相談や苦情等に対して、医療機関と患者がコミュニケーションをとる中で解決ができるよう、中立的な立場から助言をしています。

相談内容の内訳として「医療行為・医療内容」、「コミュニケーション」「医療知識等を問うもの」の3つが例年多くを占めています。今回の記事では、特に医療機関とのコミュニケーション等の事例の紹介のほか、当窓口がどのような対応をしているかを紹介いたします。

まず、「紹介状を書いてもらえない」といった相談についてです。そういった場合、当窓口では、医師が紹介状を書くかどうかの判断をしていることと併せて「まずは紹介状を書いてもらえない理由を伺ってみてはどうか」と案内しています。医療機関は多くの患者を診ているため、患者1人1人に医師の判断の理由をお伝えすることは難しいことかと思えます。そういった場合は、当窓口は医師と患者のコミュニケーションの歩み寄りにより信頼関係を築き、納得のいく治療をすることができると考えているため、患者からもコミュニケーションをとるよう促しています。

次に、「医療機関の治療内容に不信感がある」といった内容になります。当窓口では治療内容の是非はできないため、医師に直接説明を求めていただきたいとお伝えしています。

また、医療機関が20床以上を有する病院で合った場合、院内にある患者相談窓口の利用を促しています。しかし、医師や患者相談窓口に相談しても上手くやりとりができないという場合は、「話し合いの場を設けてほしい」等を当窓口から医療機関へ伝達することは可能であること旨をお伝えしています。

2つの事例に共通して言えることとして、まずは当人間で話し合うことを促しています。そのための助言などを行い、必要に応じて当窓口から医療機関に相談内容を伝達しております。

当窓口の伝達に関しては、強制力があるものではないため、その後の対応は医療機関の判断にはなってきますが、今回の記事により、当窓口の役

割をご理解いただき、患者がより良い医療を受けることができるよう努めていただければと思います。

### ■■■編集後記■■■

梅のつぼみも膨らみ始め、春の兆しを感じる頃となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は、横浜市医療安全相談窓口によく寄せられる相談とその対応について掲載しました。伝達に関しては、強制力があるものではないため、その後の対応は医療機関の判断になりますが、「このような意見があるのか。」ということも少しでも念頭に置いていただきますと、より一層患者に寄り添った医療提供ができるかと思われます。

各医療機関と横浜市医療安全課ともに医療安全促進に向け取り組んでいきましょう。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/enzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---



□ □ □ 目次 □ □ □

1、医療安全支援センターからのお知らせ

- ◆ 令和5年度第2回医療安全研修会開催のお知らせ(再周知)

2、医療局医療安全課からのお知らせ

- ◆ 事業報告書等(決算届)等の届出について

<注意>リンク先が複数行になっている場合には、アドレスをすべて選択してからコピーしてください。

★ 1 医療安全支援センターからのお知らせ ★

- ◆ 令和5年度第2回医療安全研修会開催のお知らせ(再周知)

医療安全支援センターでは、安全な医療の実現に向け、例年研修会を開催しております。  
今年度は、前回同様、横浜市医療局医療安全課Youtubeチャンネルでの動画配信を活用したオンライン形式で開催いたします。

動画公開期間：2024年4月30日(火)まで

講演テーマ：「医療コミュニケーション～医療安全に向けてより良い医療コミュニケーションを図るために～」

講演第1部：「横浜市医療安全相談窓口のご紹介～コミュニケーションに関する事例から～」

講師：横浜市医療局医療安全課

概要：横浜市保健所内に設置されている横浜市医療安全相談窓口の役割や当窓口によく寄せられる相談やそれに対する案内 等

講演第2部：「医療メディエーションを基に考える！医療安全に向けた医療コミュニケーションについて」

講師：荒神 裕之 氏(山梨大学医学部附属病院 医療の質・安全管理部特任教授)

概要：患者と信頼関係を築く上で大切なコミュニケーションの取り方のコツや意識の持ち方 等

対象者：横浜市内の医療提供施設の医療関係者

第1部は職種問わず、第2部は医師や歯科医師、看護師、MSWの方々など患者と直接話す機会が多い職種の方に受講していただくことをお勧めいたします。

動画資料等につきましては、本市ホームページにて掲載しております。必要に応じて活用いただければと思います。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/kenshukai.html>

## ★ 2 医療局医療安全課からのお知らせ ★

### ◆ 事業報告書等（決算届）の届出について

医療法の規定により、横浜市の所管する医療法人（主たる事務所及び開設する診療所が横浜市内のもの）には毎会計年度終了後3月以内に、事業報告書等（決算届）を横浜市長に届け出なければならないとされています。

厚生労働省の医療機関等情報支援システム（G-MIS）による電子媒体または紙媒体のどちらか任意の方法で届出をお願いいたします。

また、医療法の改正により、医療法人に関する情報の調査及び分析等を行う新たな制度が施行され、医療法人が開設する病院・診療所ごとの経営情報の報告が義務化されました。令和5年8月以降に決算期を迎える医療法人が対象となります。医療機関等情報支援システム（G-MIS）による電子媒体または紙媒体でご提出をお願いいたします。ご報告の際は、厚生労働省のホームページに掲載されております最新の書式をご使用ください。

電子媒体での届出をご希望される場合は下記のURLから新規登録をお願いいたします。

詳細は横浜市のホームページを御参照ください。

横浜市電子申請・届出システム（G-MISによる手続きのお申込み）

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/aa1d3769-a6c9-403c-8dff-2d7675883acc/start>

### 【参考】

医療法人の経営状況の報告について

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/iryo/hojin/houjinkeieizyoukyou.html>

### ■■■編集後記■■■

日毎に春らしくなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。今回のトピックスは医療安全研修会の再周知と事業報告書（決算届）についてになります。

医療安全研修会は既に多くの方にご応募いただいております。今回のテーマであるコミュニケーションに関しましては、例年アンケートにて関心があるものになります。是非この機会にご受講いただき、お役立ていただきますと幸いです。

また、事業報告書等（決算届）の届け出につきまして、医療法改正に伴い業務量が増えてしまうかと思われます。ご多忙のところ大変恐縮ではありますが、どうぞよろしくをお願いいたします。何かご不明点などありましたら、お気軽に医療安全課へご相談ください。

今回で今年度最後のメールマガジンになります。来年度もどうぞよろしくをお願いいたします。



★バックナンバーはこちらからご覧になれます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/iryo/anzenshien/iryoanzen/iryoanzenml.html>

★配信先解除・変更：

本メールマガジンの配信先の変更を希望される方は、下記URLにアクセスして、解除又は変更手続きを行ってください。

<http://ml.city.yokohama.lg.jp/mailman/listinfo/anzenchan>

★ご意見・ご感想はこちらへ

[ir-soudan@city.yokohama.jp](mailto:ir-soudan@city.yokohama.jp)

---

発行：横浜市医療安全支援センター（横浜市保健所健康安全部医療安全課）  
Copyrights(C) 2008 City of yokohama. All rights reserved.

---